1月の前橋競輪

1月の前橋競輪は、当市営で次のとおり開催されます。…………発走11時50分
（経済部企業課）

第1節	2日（金）	3日（土）	4日（日）
第2節	9日（金）	10日（土）	11日（日）

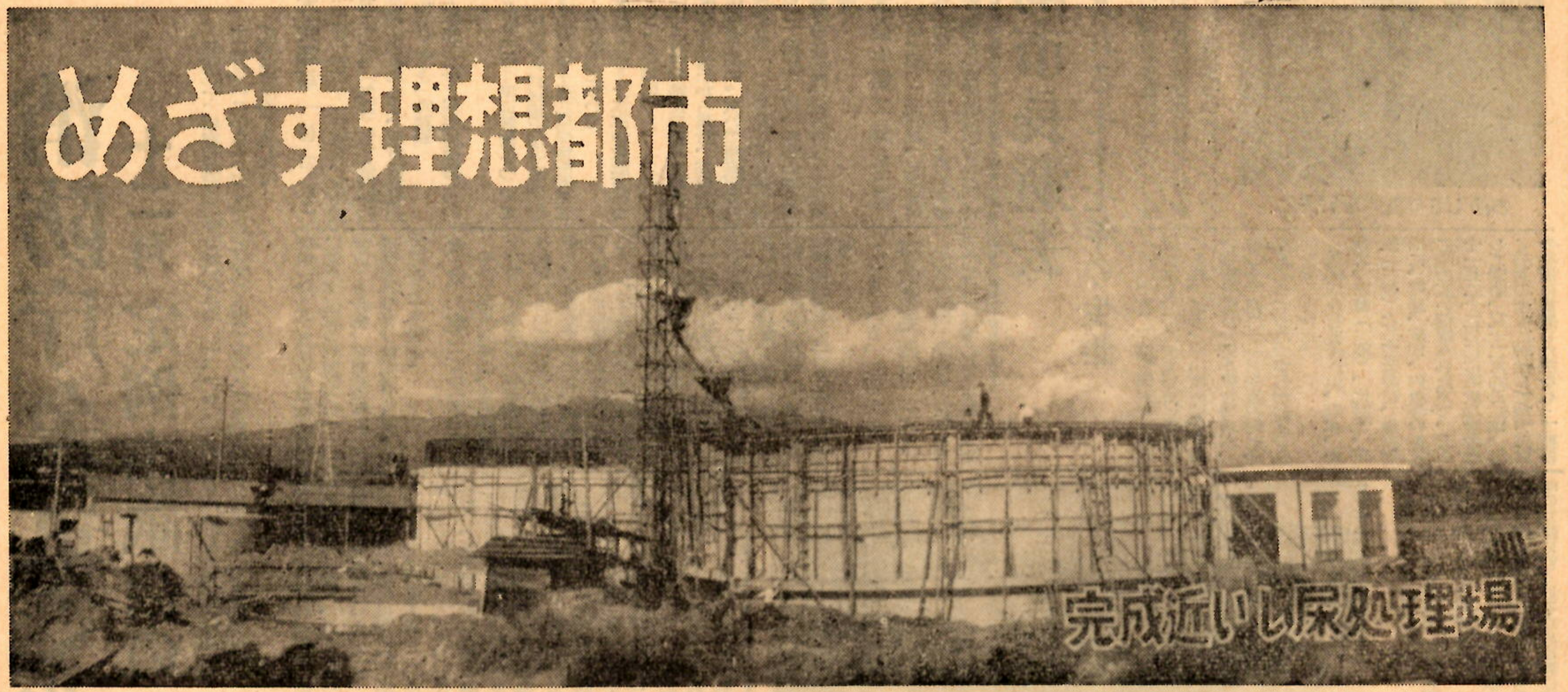
前橋市広報

発行所　前橋市役所　前橋市曲輪町三十五番地
編集　前橋市役所総務部秘書課報道係
印刷所　上毛新聞社出版部

新入学児の健康診断

この四月に入学するこどもは、今のうちに歯を含めて健康診断を受け、悪いところは入学前にすっかりなおしておきましょう。はじめて学校という集団生活へはいるのは、精神的にも肉体的にも大きな変化です。元気なからだで愉快に入学できるようにしたいものです。

めざす理想都市



完成近いし尿処理場

前進体勢をとる市政

前橋市長　石井繁丸

新年を迎え、昭和三十四年の前橋市政のありかたを申し上げ、市民皆さんのご批判を得る機会を得ましたことを心から嬉しく存じます。

人情市長関口志行氏のあとを受け、昨年七月の選挙により皆さんの信任のもとに第十二代目の前橋市長となってより半才、いま初めての新年を迎え、いよいよ責任の重く且つ大なることを痛感する次第であります。

市長就任以来、市民各位のご理解、市議会議員各位のご協力、市職員の努力により順調に市政を運営致し、且つその間、国保の旧市域再開、新市建設計画も軌道に乗り、上下川淵地区にはいよいよ上水道が通るようになり、また一方下水道関係の工事も予定以上に進められております。

一方世界の情勢を見ますと、いまや宇宙時代に入ろうとしております、科学の進歩は今日のさん新さを明日は旧套とします。

刻々と進転する時世に於ては、常に進歩を忘れては時代より置いて行かれます。

新市計画は、十カ年の前橋の将来に夢と理想を持って描かれた構想で、その実施五カ年計画は具体化され行く現実の構想です。

その中に都市整備計画に併行して工場誘致計画、地元産業の育成強化等、前橋市政に於て一番遅れている産業都市計画が力強く樹立されています。

また、養蚕不況に対し綜合多角的農業経営の指導政策、つまり農協と市と農委とが一体となって積極的に、新しい計画を農民に働きかける農政を展開する心構えが盛り込まれております。

近代都市構造は首都圏問題にも見られますように、環境整備が重大で、この点は前市長以来努力されてまいりましたが、更に市民プールの建設、県と協力してのスポーツセンターの設置、児童館の建設等も実現して各方面の期待に答えねばなりません。

本年は、これら遅れた点については特に馬力をかけ、皆さんの期待に副いたいと思います。

勿論予算面に制約はありますが前進体制の意気に燃えて市政を積極的に進める心構えをひれきし、新春に当り十七万市民皆さんのご支援をお願いする次第です。

新春を迎えて

市議会議長

輝かしい昭和三十四年の新春を迎え市民皆さんの御健勝を心からお祝い申し上げます。

昨年は七月に市長が変りましたが年度途中なので、当初予算の踏襲により大きな変化も無く、新市長の行政はその侭におこなって来た感じであります。

市議会も二名の新議員の補充によって議決機関としての活動を致しておりますが特に申上げたいことは十二月定例市議会に於て今後の前橋市の大方針を定め、実施五カ年計画を議決したことであります。産業の振興を中心として、投資的な経費の増大を計り、消費面を年々節減して直接、間接に市民の生活にプラスになるような計画であります。

計画は結構なもので、作文は異議ないものでありますが、これの運営は「人」にあるのでありまして、我々議会人は勿論のこと、市の執行にたずさわる市長以下職員の諸君が責任と強い信念を持ってことに当らなければなりません。

市民の皆さんも、議員と市職員の勤務を評定して戴き、お定まりの文句かも知れませんが、市民の福祉の増進、地域社会の向上に忠告や注意の進言をして下さるよう切にお願い申し上げる次第であります。

議員一同も各々の立場に於てこの為に微力を尽す覚悟であります。

今年は鍋底景気からも立ち上がれるとかですが、商工農の各産業経営、勤労者の生活も仲々容易でないと思いますので、市民皆さんの今までより一層の御精励を願い、健康で明るい家庭の上に良い年になるよう、お祈りし、年頭のあいさつと致します。

公、私立保育所で
新年度入所児童を募集

市では昭和三十四年度の市内公私立保育所の入所児童を次の要領で募集することになりました。

一、入所申請書用紙の交付場所と期日、各児童委員（民生委員）市厚生課及び福祉事務所
一月十六日から二十日まで五日間

二、入所申請書の受付場所と期日
希望する市内の公、私立保育所へ納税証明書又はこれにかわるべき書類と共に提出すること。
一月二十一日から二十三日までの三日間

三、応募資格
本市住民であって就学以前の児童

四、入所児童の決定方法と時期
希望者全員に対して市で実態調査を行い、家庭において保育に欠けると認められる児童を施設の定員の範囲内できめる。
入所決定の時期は三月上旬の予定。

五、市内の保育所は次のとおり

市立第一保育所　清王寺町
同　第二保育所　芳町
同　第三保育所　前代田町
同　第四保育所　石川町
同　総社保育所　総社町総社
同　石倉保育所　石倉町
同　元総社保育所　元総社町
同　上川淵保育所　上佐鳥町
同　清里保育所　青梨子町
同　桂萱保育所　上泉町
同　東保育所　箱田町
同　南橘保育所　青柳町
（昭和三十四年四月開所予定）
私立岩神保育園　岩神町
同　前橋保育園　萩町
同　相愛館保育園　東町
同　前橋東保育園　天川町
同　孝顕寺保育園　百軒町

（注）南橘保育所へ入所希望の方は、申請書は出張所へ提出して下さい。

◎くわしいことは市の厚生課又は福祉事務所へお問合わせ下さい
（社会部厚生課、福祉事務所）

一月のこよみ

▽元旦　初詣で、少年法施行十周年、家庭裁判所発足十周年
▽2日　買初め、前橋競輪第一節始る
▽3日　青柳大師
▽5日　官庁仕事始め
▽6日　消防出初式（中島キャンプ跡）
▽9日　初市（だるま市）
▽10日　就学児の健康診断始る、
▽11日　第八回市民スケート大会（赤城大沼）、第八回県下百キロ駅伝大会（県庁前発着）
▽15日　成人の日（大人になった青年に祝福と激励を）
▽18日　市民スキー講習会（大穴スキー場）
▽24日　第十二回学校給食週間（24日から30日）
▽24日25日青年祭（群馬会館）
▽26日　文化財防火デー（不注意から尊い文化財を失わないようにしよう。）
▽正月の防犯　気がゆるみがちです。隣り近所で防犯対策を考えておきましょう
▽農閑期の経営研究　正月だといって、のんびりしていては一年の計画は立ちません。作付の計画や資産の運用、改良技術の研究等を進めましょう。

警笛は鳴りません
歩行者・自転車はご注意

出動回数84回……お正月はいつもの月よりお酒を飲む機会が多くなりますので、交通事故がいつも12月につづいてふえています。12月は消防署の救急車の出動回数（12月31日現在）だけでも84回で普通の月の2倍になっています。この交通事故の大部分が自分の不注意によるものです。

自動車事故はなぜ起る……デンマークの首都コペンハーゲンの或るタクシーの運転手さんは車内に次の4行詩をぶらさげている。

80でとばして……40で死ぬより　40で走って……80まで生きましょう。

ある執務心得……ニューヨークの「運転者心得」には「歩行者は愚かな行動をするものだが、自動車と衝突すると生命を全うすることができないから運転者の方で我慢して、保護しなければならない」と書いてある。

新市建設計画等を議決

消防庁舎近く着工

十二月定例市議会のもよう

昭和三十二年度前橋市各会計決算認定について、ほか三十二議案を審議する市議会定例会は、十二月十一日から十七日までの七日間の会期で開かれ慎重審議が行われましたが、全議案を可決成立させ閉会しました。

本会議第一日（十一日）

午后一時四十一分開会、出席議員三十七名（欠席一名）会期を七日間と決めたあと、さきに委員会に付託してあった請願

1請願第六号＝利根橋補強について

2同第七号＝県道舗装について（駅前から利根橋に通ずる県道）

3同第八号＝市立東保育所改築工事促進方について

4同第九号＝上水道の敷設方について（[illegible]地区）

以上四件の審査の結果を清水、数馬各委員長から報告、委員会の決定通り採択。次いで議案第九三号から第一一五号及び報告第六号の二十四件を上程、各部長から提案理由を説明午后四時三十六分散会。

本会議第二日（十二日）

午后一時十二分開会、出席議員三十七名（欠席一名）上程中の議案に対する継続説明が行われ、諮問第一号＝土地区画整理事業施行に伴う学区域の設置について（石倉町）を付議、塩原建設部長より内容説明の後、原案通り可決、午后四時五十分散会。

本会議第三日（十三日）

午后二時十分開会、出席議員三十六名（欠席二名）議案第一〇四号起債については水道事業の資金繰りで急を要するため、議案第一〇八号人権擁護委員候補者の推薦については議員の除斥に関係があるため、以上二件を他の議案と切り離して先議し原案通り可決、次いで右二件と第九三号及び第一一〇号を除く十五件について岸、白石（仲）、目崎、斎藤（寛）、柴田の各議員から質疑、市長、助役総務部長が答え午后三時十六分散会。

本会議第四日（十六日）

（十二月十四日、十五日休会）

午后一時四十分開会、出席議員三十七名（欠席一名）上程中の議案に対する継続質疑を行い、[illegible]目崎、白石（仲）、岸、伊藤の各議員から質疑が行われ、市長、助役、教育長、その他関係部長が答え、次いで追加議案第一二〇号、第一二一号、第一二六号の三件を付議し、急を要するため他の議案と切り離して審議し、原案通り可決成立させ午后四時四十四分散会。

本会議第五日（十七日）

午后一時五十三分開会、出席議員三十七名（欠席一名）上程中の議案について継続質疑が行われ、岸、伊藤、柳田、立田、山口、村山、井上、柴田の各議員が質問、市長、助役、収入役、教育長、以下関係部課長が答え、次いで討論に入り、柳田議員より第九三号議案に対する反対、栗原議員より賛成の討論があり、採決の結果議案二十二件を原案通り可決。次いで追加議案第一一六号から第一一九号、及び第一二二号から第一二五号、第一二七号の九件を上程、原案通り可決、請願第一〇号＝在日朝鮮人早急帰国促進配慮方について総務常任委員会に付託して議事を終わり小野里議長、石井市長から夫々挨拶があり午後五時二十分閉会した。

本市議会に上程され可決、成立した議案次のとおり

▽市議会案第九三号＝昭和三十二年度前橋市各会計決算認定について（前橋市才入才出決算、特別会計国民健康保険、同市営競輪費、同市営競馬費、同児童遊園費、同屠場費）

▽同第九四号＝前橋市一般職の職員の給与に関する条例改正について（通勤手当の新設と、当直手当の増額）

▽同第九五号＝前橋市火災予防条例改正について（メートル法統一による改正）

▽同第九六号＝前橋市危険物取締条例改正について（同）

▽同第九七号＝前橋市清掃事務所使用料条例改正について（同）

▽同第九八号＝前橋市清掃条例改正について（同）

▽同第九九号＝精算払額の変更について（生活保護法及び身体障害者福祉法の診療報酬の概算払額を十二月分から「金四百三拾万円以内」を「金六百五拾万円以内」と改める。）

▽同第一〇〇号＝中学校新設について（永明中学校を一月一日から独立校とする。従来は二中の分校）

▽同第一〇一号＝土地売買契約締結について（才川町地内の土地八畝三歩を買入する）

▽同第一〇二号＝前橋競輪場貸与について（二月競輪を沼田市に、三月競輪を館林市に貸与する）

▽同第一〇三号＝契約締結の変更について（右に関連する契約の変更）

▽同第一〇四号＝起債について（簡易水道敷設費に充てるため五百七拾万円を起債する）

▽同第一〇五号＝全国市有物件災害共済会運備積立金運用について（消防庁舎建設費に充てるため、八百七拾弐万円を借入れる）

▽同第一〇六号＝群馬貿易会館使用貸借契約の締結について（市有建物である群馬貿易会館の新旧館を前橋商工会議所に貸与する契約）

▽同第一〇七号＝飛地整理による町界、字界及び地番変更について（元総社町区域内）

▽人権擁護委員候補者の推薦について（本市人権擁護委員候補者に水島浩雄、山田かつみの両氏を推薦する。）

▽同第一〇九号＝新市建設計画のことについて（次号掲載）

▽同第一一〇号＝昭和三十三年度前橋市才入才出追加更正予算（前回までの累計額十一億四千二百二十七万八千九百二十七円、追加更正予算額十一億九千四百二十七万九百六円、更正増五千百九十九万一千九百七十九円）

▽同第一一一号＝同特別会計前橋市国民健康保険才入才出更正予算（総額に変更なし）

▽同第一一二号＝同特別会計前橋市児童遊園費才入才出追加更正予算（追加更正予算額五百八万三千八百二十円、更正増十五万八千八百二十円）

▽同第一一三号＝同特別会計前橋市と場費才入才出追加予算（追加予算額百十九万三千四百五十五円、合計三百五十九万二千五十五円）

▽同第一一四号＝同特別会計前橋市公益質屋費才出更正予算（総額に変更なし）

▽同第一一五号＝同前橋市水道事業会計才入才出追加更正予算（同）

▽報告第六号＝専決処分について報告（前橋市営競輪場管理建物改築工事契約締結について）

▽市議会議案第一一六号＝前橋市議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例改正について（第三条第二項中「百分の二百四十」を「百分の二百[illegible]十三、四」に改める。）

▽同第一一七号＝前橋市特別職の職員の給与に関する条例改正について（第二条中「百分の百八十」を「百分の百九十」に改める。）

▽同第一一八号＝前橋市一般職の職員の給与に関する条例改正について（第十六条第二項中「百分の二百六十」を「百分の二百八十」に改める。）

▽同第一一九号＝債務保証について（前橋市消防後援会から受入れる消防庁舎建設資金金一千万円以内について市はその債務を保証するものとする。）

▽同第一二〇号＝前橋市国民健康保険条例改正について（第三条中「六人」を「七人」に改める）

▽同第一二一号前橋市国民健康保険運営協議会条例改正について（第二条中「三人」を「三乃至四人」に改める。）

▽同第一二二号＝昭和三十三年度前橋市才入才出追加予算（前回までの累計額十一億九千四百二十七万九百六円、追加予算額百六十二万九千六百四十円、計十一億九千五百九十万五百四十六円）

▽同第一二三号＝昭和三十三年度特別会計前橋市国民健康保険才出更正予算

▽同第一二四号＝同特別会計前橋市公益質屋費才出更正予算（総額に変更なし）

▽同第一二五号＝同特別会計前橋市児童遊園費才出更正予算（同）

▽同第一二六号＝資金前渡事項中一部更正について（昭和三十三年三月二十四日市議会の承認を得た失業対策事業資金前渡一カ月「金三百万円以内」を「金四百万円以内」に改める。）

▽同第一二七号＝前橋市国民健康保険運営協議会委員の委嘱について（任期満了による補欠六名旧市実施による増員六名）

一、被保険者を代表する委員　細井芳平、横堀長次、桑原善太郎、林千治

二、医師、歯科医師又は薬剤師を代表する委員　浦野文雄、沢渡岩夫、山口秀、戸塚輝雄

三、公益を代表する委員　井上鬼子松、関口文弥、長崎しげり、大竃之亟。

関口前市長逝去

惜しまれる七十七年の生涯

ありし日の関口志行先生

多年、温情市長として市民に敬慕されていた関口志行先生には病のため去る五月二十一日惜しまれつつ市長を退職されたが、十月頃から背部の神経痛に悩まされて終日床に親しみつつあったところ十一月二十九日突然胃潰瘍のため重態となり、再び群大病院七条内科に入院、七条、早川両医師の手篤い治療を受け一時小康を得たが、遂に十二月二十一日午後四時七分家族にみとられつつ七十七才の生涯を閉じられた。

故関口志行前市長は、判事、弁護士、県議（二期）、代議士、市長（三期）として政界に、地方自治に、囲碁、俳句、釣魚等の趣味に巾の広い活躍された方で、去る十一月二十三日には県政功労者として表彰、又十二月九日には、長く公共の福祉に奉仕して地方自治の発展に貢献した故をもって藍綬褒章を賜って善行を表彰され、十一日には竹腰知事が親しく群大病院に見舞いこれを伝達された。

なお、市では翌二十二日市議会全員協議会を開き市政に対する多年の功績にむくいるため市葬にすべきだという意見であったが殁後までもあまり市や多くの方に迷惑をかけたくないという故人の遺志を尊重し、準市葬をもって二十四日前橋公園でおごそかな葬儀を行った。

（秘書課）

先生の徳をしのぶ会葬者の焼香

故関口志行先生回顧

明治一五・五・九　新田郡木崎町に生る

〃三三・三　群馬県中学校卒業（翌年前橋中学校と改称）

〃三六・三　仙台第二高等学校卒業

〃三九・三　京都帝国大学英法科卒業

〃四四・一一　判事となり山梨地方裁判所に勤務

大正二・三　判事を退職し、前橋市において弁護士開業

〃三・三・三二　母校前橋中学校教授嘱託として法制を担当する。

〃一〇　県立前橋中学校同窓会長に推され現在に至る。

〃一二・九　群馬県会議員に当選する。

昭和二・九　群馬県会議員に重ねて当選する。

〃五・二　衆議院議員に当選する。

〃二一・一二　群馬県監査委員に選任される。

〃二二・四　前橋市長に当選公選初の市長に就任

〃二六・四　前橋市長再選

〃二七・四　前橋工業短期大学設立につき学長に就任

〃二九・四　七カ町村を合併（多年の懸案が先生によって実現されたもの）

〃二九・七　市庁舎落成（同）

〃二九・一〇　市制施行六十周年、町村合併、市庁舎落成を記念して博覧会を催す。

〃三〇・四　前橋市長三選

〃三〇・五　日赤より有功章をおくられる。

〃三〇・一〇　戸籍、住民登録事務に関する功績により法務大臣から表彰される。

〃三一・一一　町村合併の推進と地方自治確立の功労により内閣総理大臣から表彰される。

〃三三・五　前橋市長辞任される。

〃三三・一一　地方自治の発展に寄与した功労により県政功労者として群馬県知事から表彰される

〃三三・一二　公共の福祉に奉仕して地方自治の発展に貢献した善行により藍綬褒章を賜り表彰される。

☆書初め一家☆（青色申告の準備は一月から）

「おとうさんは青色申告の記帳初め……」

「おかあさんは家計簿のつけ初め………」

"カケラの集い"から毛布の贈物

去る十二月十三日"カケラの集い"の代表者渡辺美津代さん、藤枝照子さん等は、リヤカーに毛布二十枚を含む衣類、古衣料、手拭、石ケン等約八十点を積み、市の福祉事務所を訪れ、「市内の生活に困っている人達に差上げて下さい」と寄贈を申出たので、福祉事務所では早速生活困窮者に配布しました。

この"カケラの集い"は昨年二月若宮町小学生の天野康君が母を助けて元気に新聞配達しているのに附近の中学生が同情し、援助や激励をして天野君一家を更生させたことを機縁として結ばれたグループです。

（福祉事務所）

ドッチボールの寄贈

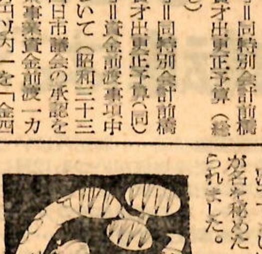
市内横山町の運動具店天端龍雄氏から22日、市立保育所の児童にあげて下さいと、ドッチボール三十三個が、市の厚生課に贈られてきましたので、さっそく市立保育所へ贈り大変感謝されました。

匿名の方から義捐金

去る十二月三日前橋警察署を経て「これから火事が多くなるから焼け出されたかわいそうな方に差上げて下さい」と金百円の義捐金が名を秘めた一市民の方から寄せられました。

（社会部厚生課）

長生きは食べ物から



七十才以上の老人は、欧米では人口の五・六パーセントいるが、わが国では、二・七パーセントしかない。ところが日本でも、高知徳島、鳥取の各県では四パーセントから、村によっては八パーセントもいることがわかった。これは食物にも関係があり、米を大食したり偏食しない、サカナを多く食べる、野菜や大豆をたくさん食べる地方に長生きをする人が多いといわれている。

◎……水道管が凍結しないよう――冬仕度をしよう。